

令和7年度

実施設計書

審査 設計者

工事番号
(設計書コード)

37-FE250-06-10-03

建設工事名

令和7年度(国費)新陶芸センター外整備工事

路線河川名

建設工事箇所

藤枝市本郷地内

建設工事金額

工期

令和8年2月27日限り

週休2日推進工事補正 (月単位の週休2日(合計))

建設工事概要	排水構造物工	173	m
	縁石工	511	m
	舗装工	5130	m ²
	照明施設工	1	式
	道路植栽工	1	式

歩掛・単価適用年度

令和7年6月

基本単価

令和7年6月

地区コード

220 地区

起 終 点 指 定

⇔

位置図

1/10,000

工事施工箇所



工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費					
- 道路改良					
	式	1			
-- 道路土工					
	式	1			
--- 掘削工					
	式	1			
---- 掘削					
	m 3	7 0			SP 1号表数量コードKD1
---- 盛土 築山部分					M0612
	m 3	3 0			第 1号表数量コードTM1
-- 地盤改良工					
	式	1			
--- 路床安定処理工					
	式	1			
---- 安定処理					
	m 2	1, 3 0 0			SP 3号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
- - 排水構造物工	式	1			
- - - 作業土工	式	1			
- - - - 床掘り	m ³	70			SP 4号表 数量コードKS1
- - - - 埋戻し	m ³	30			SP 5号表 数量コードUM
- - - 側溝工	式	1			
- - - - スリット側溝 W300×H400 横断用	m	87			M0592 第 2号表 数量コードH60
- - - - 側溝管理柵 300B	カ所	4			M0593 第 3号表 数量コードH70
- - - - L型街渠500B	基	4			M0594 第 4号表 数量コードH20
- - - - L型街渠500B	m	76			M0595 第 5号表 数量コードH10

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 暗渠排水管 Φ200	m	42			M0596 第 6号表 数量コードH40
---- 暗渠排水管 Φ250	m	38			M0544 第 7号表 数量コードH30
---- PU側溝（横断用）W300×H400	m	10			M0597 第 8号表 数量コードH95
---- 集水枳 □600×H650	基	2			M0598 第 10号表 数量コードH90
-- 縁石工	式	1			
--- 縁石工	式	1			
---- 歩車道境界ブロック	m	164			SP 15号表 数量コードS10
---- 歩車道境界ブロック	m	80			SP 16号表 数量コードS20
---- 歩車道境界ブロック	m	208			SP 17号表 数量コードS30

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 歩車道境界ブロック	m	59			SP 18号表 数量コードS99
---- 見切壁	m	11			M0572 第 12号表 数量コードS90
-- 舗装工	式	1			
--- 舗装工	式	1			
---- アスファルト舗装3	m ²	3,600			M0503 第 13号表 数量コードS40
---- アスファルト舗装2	m ²	1,020			M0502 第 14号表 数量コードS95
---- L型止水テープ 厚3mm、高さ30mm、底板幅25mm	m	160			M0573 第 15号表 数量コードLS1
---- インターロッキング 300×300×60 侖	m ²	260			M0604 第 16号表 数量コードIR3
---- インターロッキング 300×300×60 侖	m ²	223			M0604 第 16号表 数量コードIR1

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- インターロッキング 300×300×60 澁	m ²	31			M0605 第 18号表 数量コードIR2
---- 特殊インターロッキングブロック設置、敷材設置 直線配置 ブロック厚6cm	m ²	17			第 20号表 数量コードIR5
--- 区画線工	式	1			
---- 区画線設置〔溶融式手動〕 実線 15cm 塗布厚1.5mm 白	m	700			第 21号表 数量コードS60
---- 区画線設置〔溶融式手動〕 ゼブラ 45cm 塗布厚1.5mm 白	m	8			第 22号表 数量コードS70
---- 区画線設置〔溶融式手動〕 矢印・記号・文字 15cm換算 塗布厚1.5mm 白	m	100			第 23号表 数量コードS80
-- 構造物撤去工	式	1			
--- 構造物取壊し工	式	1			
---- 舗装版破碎	m ²	2,150			SP 27号表 数量コードHH1

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- アスファルト運搬・処分	m ³	108			M0516 第 24号表 数量コードHH2
---- 構造物とりこわし	m ³	109			第 25号表 数量コードKM1
---- 無筋コンクリート運搬・処分	m ³	109			M0517 第 26号表 数量コードKM1
---- 歩車道境界ブロック撤去	m	59			SP 30号表 数量コードS99
---- 防護柵撤去工 土中建込 Gp-Cp-2E (塗装品)	m	35			第 27号表 数量コードKB2
---- バス停撤去	式	1			M0607 第 28号表 数量コードKB1
---- あずまや撤去	式	1			M0606 第 29号表 数量コードKN1
---- 外灯撤去	基	3			M0608 第 30号表 数量コードLT1
-- 道路植栽工	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
--- 道路植栽工					
	式	1			
---- 高木植栽 ソメイヨシノ					M0560
	本	1			第 31号表 数量コードS1
---- 中木植栽 サルスベリ					M0562
	本	3			第 34号表 数量コードS2
---- 中木植栽 キンモクセイ					M0563
	本	3			第 37号表 数量コードS3
---- 中木植栽 コブシ					M0564
	本	2			第 39号表 数量コードS4
---- 中木植栽 ハナミズキ					M0571
	本	2			第 41号表 数量コードS5
---- 中木植栽 ハクモクレン					M0610
	本	1			第 43号表 数量コードS6
---- 生垣植栽 サザンカ					M0565
	本	200			第 45号表 数量コードS7
---- 低木植栽 ヒラドツツジ					M0566
	本	555			第 47号表 数量コードS8

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 低木植栽 アオキ	本	205			M0567 第 49号表 数量コードS9
---- 低木植栽 マルハシャリンバイ	本	205			M0568 第 51号表 数量コードS01
---- 低木植栽 ガクアジサイ	本	205			M0569 第 53号表 数量コードS02
---- 張芝 コウライシバ	m ²	520			M0570 第 55号表 数量コードS03
-- 照明施設工	式	1			
--- 照明施設工	式	1			
---- 道路照明灯建柱	基	6			M0583 第 57号表 数量コードDS9
---- 照明器具取付 K15C	台	5			M0584 第 58号表 数量コードDS1
---- 照明器具取付 K10L	台	1			M0611 第 59号表 数量コードDS8

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 道路照明灯基礎	基	6			M0585 第 60号表 数量コードDS9
---- ハンドホール設置工 H1-9型ハンドホール 600×600×900	基	1			M0586 第 63号表 数量コードDS2
---- 波付硬質合成樹脂管敷設 FEP30	m	220			M0577 第 64号表 数量コードDS6
---- 埋設標識シート敷設	m	220			M0579 第 66号表 数量コードDS7
---- ケーブル配線 EM-CE3,5sq-2C	m	138			M0581 第 68号表 数量コードDS3
---- ケーブル配線 EM-CE5,5sq-2C	m	89			M0582 第 70号表 数量コードDS4
-- 道路付属物施設工	式	1			
--- 道路付属物施設工	式	1			
---- 案内サインA	箇所	1			M0600 第 71号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 案内サインC					M0601
	箇所	2			第 73号表
---- 案内サインD					M0602
	箇所	1			第 74号表
---- 案内サインE					M0603
	箇所	1			第 75号表
---- メッシュフェンス					M0613
	m	6			第 76号表
---- メッシュフェンス 片開き門扉					M0614
	基	2			第 77号表
-- 仮設工					
	式	1			
--- 交通管理工					
	式	1			
---- 交通誘導警備員					
	式	1			第 78号表
直接工事費計					

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
工種区分 No. 4 道路改良工事					
共通仮設費 (地域補正しない)	式	1			
設計CBR試験	式	1			M0591 第 79号表
共通仮設費計					
純工事費計					
現場管理費 (地域補正しない)	式	1			
工事原価計					
一般管理費等 (金銭的保証を必要とする)	式	1			
工事価格計					

工事費内訳表

[illegible]

南工区造成地			数量計算表			測点間距離 20 m	
測点 中間点 距離(m) コメント			KD1 掘削				
			数 量	平均値	立積 (06)		
0	+10.40	0.00	2.10				
1	+0.00	9.60	2.10	2.100	20.160		
1	+11.50	11.50	2.18	2.140	24.610		
1	+17.60	6.10	2.18	2.180	13.300		
2	+0.00	2.40	1.71	1.950	4.680		
2	+4.20	4.20	1.71	1.710	7.180		
合	計	33.80		(KD1)	69.930		

南工区（造成部） 施設工			数 量 調 整 表		数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式			
歩車道ブロック 両面	S 1 0 （ 0 2 ）	<div>= 13.5 + 17.2 + 25.6 + 5.0 + 30.0 + 5.0 + 22.7 + 3.3 + 36.7 + 5.0</div> <div>= 164.000</div> <div>.....</div>			
乗入れブロック 片面	S 2 0 （ 0 2 ）	<div>= 5.1 + 5.0 + 3.0 + 6.5 + 8.6 + 6.5 + 45.1</div> <div>= 79.800</div> <div>.....</div>			
歩車道ブロック 片面	S 3 0 （ 0 2 ）	<div>= 1.1 + 5.0 + 13.3 + 3.8 + 3.6 + 3.8 + 80.5 + 75.3 + 21.6</div> <div>= 208.000</div> <div>.....</div>			
アスファルト舗装-3	S 4 0 （ 0 8 ）	<div>= 1303.25 + 1600.59 + 68.05 + 138.0 + 84.8 + 401.46</div> <div>= 3,596.150</div> <div>.....</div>			
駐車ます	S 6 0 （ 0 1 ）	<div>= 699.9</div> <div>= 699.900</div> <div>.....</div>			
停止線	S 7 0 （ 0 1 ）	<div>= 4.0 * 2</div> <div>= 8.000</div> <div>.....</div>			
矢印・記号	S 8 0 （ 0 1 ）	<div>= 37.5 + 15.8 + 15.9 + 20.0 + 12.4</div>			

南工区（造成部） 施設工			数 量 調 整 表		数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式			
矢印・記号	S 8 0 （ 0 1 ）	=	101.600		
				
見切壁	S 9 0 （ 0 2 ）	=	10.7		
		=	10.700		
アスファルト舗装2	S 9 5 （ 0 8 ）	=	160.3 + 126.3 + 590.88 + 143.6		
		=	1,021.080		
歩車道ブロック再利用	S 9 9 （ 0 2 ）	=	59		
		=	59.000		

南工区（造成部） 排水施設工			数量調整表	数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式		
L型街渠500B	H 1 0 （ 0 2 ）	$= 18.5 + 19.0 + 19.0 + 19.0$ $= 75.500$		
L型街渠枳	H 2 0 （ 0 2 ）	$= 1 + 1 + 1 + 1$ $= 4.000$		
暗渠管250	H 3 0 （ 0 2 ）	$= 18.5 + 19.0$ $= 37.500$		
暗渠管200	H 4 0 （ 0 2 ）	$= 19.0 + 19.0 + 4.0$ $= 42.000$		
スリット側溝	H 6 0 （ 0 2 ）	$= 20 + 20 + 2 + 45.1$ $= 87.100$		
管理枳300B	H 7 0 （ 0 2 ）	$= 1 + 1 + 1 + 1$ $= 4.000$		
集水枳	H 9 0 （ 0 2 ）	$= 1 + 1$		

南工区（造成部） 排水施設工		数 量 調 整 表		数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式		
集水枿	H 9 0 （ 0 2 ）	= 2. 000		
			
PU側溝	H 9 5 （ 0 6 ）	= 7. 0 + 3. 2		
		= 10. 200		

南工区 作業土工			数 量 調 整 表			数量調整表優先		
名 称		コード		計 算 式				
切土	MT	(06)	= KD1					
			= 69.93					
			= 69.930					
.....								
築山盛土	TM1	(06)	= 33.3					
			= 33.300					

区画線

数 量 調 整 表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
南工区	K L 1 (0 1)	=	S 6 0
		=	6 9 9 . 9
		=	6 9 9 . 9 0 0

数量調整表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
道路照明灯K15C	DS 1 (0 2)	$= 1 + 1 + 1 + 1 + 1$ $= 5.000$	
ハンドホール	DS 2 (0 2)	$= 1$ $= 1.000$	
ケーブル配線3.5	DS 3 (0 2)	$= 29.0 + 26.0 + 26.0 + 26.0 + 30.5$ $= 137.500$	
ケーブル配線5.5	DS 4 (0 3)	$= 52.0 + 37.0$ $= 89.000$	
FEP40	DS 5 (0 2)	$= 0$ $= 0.000$	
FEP30	DS 6 (0 2)	$= 51.2 + 35.6 + 28.0 + 25.0 + 25.0 + 25.0 + 30.0$ $= 219.800$	
ケーブル長	DS 7 (0 2)	$= DS5 + DS6$	

数量調整表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
道路照明灯			
道路照明灯K10L	DS8 (02)	$\begin{aligned} &= 0 + 219.8 \\ &= 219.800 \\ &\text{-----} \\ &= 1 \\ &= 1.000 \\ &\text{-----} \end{aligned}$	
照明取付	DS9 (02)	$\begin{aligned} &= DS1 + DS8 \\ &= 5 + 1 \\ &= 6.000 \end{aligned}$	

数量調整表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
床掘	KS1 (06)	$\begin{aligned} &= (0.20 * H10) + (1.57 * H20) + (0.41 * H60) + (0.6 * H70) + (0.56 * H95) + (1.57 * H90) \\ &= (0.20 * 75.5) + (1.57 * 4) + (0.41 * 87.1) + (0.6 * 4) + (0.56 * 10.2) + (1.57 * 2) \\ &= 68.340 \end{aligned}$	
埋戻し	UM (06)	$\begin{aligned} &= (1.13 * H20) + (0.22 * H60) + (0.26 * H70) + (0.28 * H95) + (1.0 * H90) \\ &= (1.13 * 4) + (0.22 * 87.1) + (0.26 * 4) + (0.28 * 10.2) + (1.0 * 2) \\ &= 29.580 \end{aligned}$	

構造物取壊し

数 量 調 整 表

数量調整表優先

名 称	コード	計 算 式
As舗装破碎	HH 1 (0 1)	= 2153.4 = 2,153.400
As舗装版処分	HH 2 (0 2)	= HH1 * 0.05 = 2153.4 * 0.05 = 107.670
無筋構造物	KM 1 (0 2)	= (187.90 + 134.6 + 314.63 + 317.30) * 0.1 + (197.0 + 26.8 + 49.5) * 0.05 = 109.110
有筋構造物	KY 1 (0 2)	= 0 = 0.000
既設バス停撤去	KB 1 (0 2)	= 1 = 1.000
あずまや撤去	KN 1 (0 2)	= 1 = 1.000

数量調整表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
既設照明灯撤去	L T 1 (0 2)	= 1 + 1 + 1 = 3.000	
既設防護柵撤去	K B 2 (0 2)	= 22 + 13.4 = 35.400	

インターロッキング

数 量 調 整 表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
北工区 侘	I R 1 (0 2)	= 222.64	
		= 222.640	
		
北工区 漣	I R 2 (0 2)	= 30.79	
		= 30.790	
		
南工区	I R 3 (0 2)	= 259.70	
		= 259.700	
		
北工区 誘導ブロック	I R 4 (0 3)	= 0	
		= 0.000	
		
南工区 誘導ブロック	I R 5 (0 2)	= 17.1	
		= 17.100	

L型止水テープ

数 量 調 整 表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
南工区	L S 1 (0 2)	=	159.7
		=	159.700
		
合計	L S 2 (0 2)	=	LS1
		=	159.7
		=	159.700

工事概要

数 量 調 整 表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
排水構造物工	G 1 0 (0 2)	<div>= H60 + H10 + H95</div> <div>= 87.1 + 75.5 + 10.2</div> <div>= 172.800</div> <div>.....</div>	
縁石工	G 2 0 (0 2)	<div>= S10 + S20 + S30 + S99</div> <div>= 164 + 79.8 + 208 + 59</div> <div>= 510.800</div> <div>.....</div>	
舗装工	G 3 0 (0 2)	<div>= S40 + S95 + IR1 + IR2 + IR3</div> <div>= 3596.15 + 1021.08 + 222.64 + 30.79 + 259.7</div> <div>= 5,130.360</div> <div>.....</div>	
照明施設工	G 4 0 (0 2)	<div>= 1</div> <div>= 1,000</div> <div>.....</div>	
道路植栽工	G 5 0 (0 2)	<div>= 1</div> <div>= 1,000</div> <div>.....</div>	

数量調整表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
ソメイヨシノ	S 1 (0 2)	= 1 = 1, 000	
サルスベリ	S 2 (0 2)	= 3 = 3, 000	
キンモクセイ	S 3 (0 6)	= 3 = 3, 000	
コブシ	S 4 (0 2)	= 2 = 2, 000	
ハナミズキ	S 5 (0 2)	= 2 = 2, 000	
ハクモクレン	S 6 (0 2)	= 1 = 1, 000	
サザンカ	S 7 (0 2)	= 200	

数量調整表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
サザンカ	S 7 (0 2)	= 200,000	
ヒラドツツジ	S 8 (0 2)	= 555 = 555,000	
アオキ	S 9 (0 2)	= 205 = 205,000	
マルハシャリンバイ	S 0 1 (0 2)	= 205 = 205,000	
ガクアジサイ	S 0 2 (0 2)	= 205 = 205,000	
コウライシバ	S 0 3 (0 1)	= 517,4 = 517,400	

MO 6 1 2					
盛土 築山部分					
第 1号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
路体 (築堤) 盛土		m3	100		
客土材 赤土		m3	126		
計					
単価		m3			

M O 5 9 2		スリット側溝 W300×H400 横断用		第 2号表		
金	円	10 m 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
基面整正		m 2	5			SP 6号表
コンクリート		m 3	0. 5			SP 7号表
型枠		m 2	2			SP 8号表
プレキャストL形側溝（製品長0. 6 m／個）		m	10			SP 9号表
スリット側溝 W300×H400 横断用		本	5			
計						
単価		m				

MO593 側溝管理樹 300B 第 3号表					
金 円 10 カ所 当リ					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
側溝管理樹 標準タイプ 300B 細目 ボルト固定 T-25	個	10			
基面整正	m2	5			SP 6号表
コンクリート	m3	0.6			SP 7号表
型枠	m2	3.2			SP 8号表
プレキャスト集水樹	基	10			SP 10号表
計					
単価	カ所				

MO594 L型街渠樹500B					
第 4号表					
金 円 10 基 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
基面整正	m ²	8			SP 6号表
コンクリート	m ³	0.4			SP 7号表
型枠	m ²	1.8			SP 8号表
L型街渠樹500B 500×150×2000	基	10			
プレキャスト集水樹	基	10			SP 10号表
計					
単価	基				

M O 5 9 5		L型街渠500B		第 5号表		
金	円	10 m 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
基面整正		m 2	8			SP 6号表
コンクリート		m 3	0. 4			SP 7号表
型枠		m 2	1			SP 8号表
L型街渠500B 500×150×2000		本	5			
プレキャストL形側溝（製品長0. 6 m／個）		m	1 0			SP 9号表
計						
単価		m				

MO596					
暗渠排水管 Φ200					
第 6号表					
金 円 1 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
暗渠排水管	m	1			SP 11号表
床掘り	m ³	0.3			SP 4号表
埋戻し	m ³	0.1			SP 12号表
砂 (埋戻し用)	m ³	0.2			
計					

MO544 暗渠排水管 Φ250 第 7号表					
金 円 1 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
暗渠排水管	m	1			SP 13号表
床掘り	m ³	0.4			SP 4号表
埋戻し	m ³	0.1			SP 12号表
砂 (埋戻し用)	m ³	0.2			
計					

MO597		PU側溝 (横断用) W300×H400				第 8号表	
金	円	10 m 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
排水構造物 U型側溝 据付け側溝 (各種)		m	10			第 9号表	
基面整正		m ²	7			SP 6号表	
コンクリート		m ³	0.3			SP 7号表	
型枠		m ²	1			SP 8号表	
計							
単価		m					

排水構造物 U型側溝 据付け 側溝 (各種)					
第 9号表					
金	円	10 m 当り			
積	算	項	目	単位	数量
単	価	金	額	摘	要
排水構造物工 (U型側溝) 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000kg/個以下 機・労		m	10		1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
[補正係数: 週休2日補正]		X			
[補正係数: K1] L=1,000を使用する場合		X			
補正後標準単価		m	10		
U型側溝		個	9.95		
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材		m ³	0.8		
諸雑費		式	1		
計 (合計金額対象外は除く)					

第 9号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
単価	m				

MO598					
集水桝 □600×H650					
第 10号表					
金 円 1 基 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
基面整正	m 2	1			SP 6号表
コンクリート	m 3	0. 1			SP 7号表
型枠	m 2	0. 2			SP 8号表
現場打ち集水桝・街渠桝 (本体)	箇所	1			SP 14号表
排水構造物 蓋版 据付け 蓋版 (各種)	枚	1			第 11号表
計					

排水構造物 蓋版 据付け
蓋版 (各種) 第 11号表

金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工 (蓋版) 屋間単価 時間的制約 無 ｺﾝｸﾘｰﾄ製・鋼製 40を超え170kg/枚以下 機・労	枚	1			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
[補正係数: 週休2日補正]	X				
補正後標準単価	枚	1			
蓋版	枚	1			
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					

1, #等: 諸経費等対象額

MO572

見切壁

第 12号表

金 円		10 m 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート		m3	0.45			SP 19号表
型枠		m2	6			SP 20号表
基礎碎石		m2	2.5			SP 21号表
計						
単価		m				

MO503		アスファルト舗装3				第 13号表	
金	円	100 m2 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
路盤 (車道・路肩部)		m2	100			SP 22号表	
基層 (車道・路肩部)		m2	100			SP 23号表	
表層 (車道・路肩部)		m2	100			SP 24号表	
計							
単価		m2					

MO502		アスファルト舗装2				第 14号表	
金 円		100 m2 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
路盤 (歩道部)		m2	100			SP 25号表	
透水性アスファルト舗装		m2	100			SP 26号表	
計							
単価		m2					

MO573 <div> L型止水テープ 厚3mm、高さ30mm、底板幅25mm </div> 第 15号表					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
普通作業員					1
	人				
L型止水テープ 厚3mm 高30mm 底板長25mm	m	102			
プライマー (L型止水テープ) 切削断面用	L	2.31			
諸雑費					
	%				
計					
単価					
	m				

MO604

インターロッキング
300×300×60 侖

第 16号表

金 円 100 m2 当り

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊インターロッキングブロック設置、敷材設置 直線配置3色以上による色合せ ブロック厚6cm	m2	100			第 17号表
計					
単価	m2				

特殊インターロッキングブロック設置、敷材設置 直線配置 3 色以上による色合せ ブロック厚 6 c m					
第 17 号表					
金 円 1 m 2 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
インターロッキングブロック工 直線配置、3 色以上による色合せ、厚 6 c m	m 2	1			1 市場単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休 2 日補正〕	X				
補正後市場単価	m 2	1			
控除額	m 2	- 1. 0 2			
敷材料 砂 厚さ 0. 0 3 m	m 3	0. 0 3 9			
特殊ブロック材料費	m 2	1. 0 2			
諸雑費	式	1			
計（合計金額対象外は除く）					

M O 6 0 5		インターロッキング 300×300×60 漣		第 18号表		
金	円	100 m2 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊インターロッキングブロック設置、敷材設置 直線配置 ブロック厚6 c m		m 2	1 0 0			第 19号表
計						
単価		m 2				

特殊インターロッキングブロック設置、敷材設置 直線配置 ブロック厚6cm					
第 19号表					
金 円 1 m2 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
インターロッキングブロック工 直線配置、ブロック厚6cm	m2	1			1 市場単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後市場単価	m2	1			
控除額	m2	-1.02			
敷材料 砂 厚さ0.03m	m3	0.039			
特殊ブロック材料費	m2	1.02			
諸雑費	式	1			
計（合計金額対象外は除く）					

特殊インターロッキングブロック設置、敷材設置 直線配置 ブロック厚6cm					
第 20号表					
金 円 1 m2 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
インターロッキングブロック工 直線配置、ブロック厚6cm	m2	1			1 市場単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
〔加算率：S〕 施工規模：100m2未満	%				
補正後市場単価	m2	1			
控除額	m2	-1.02			
敷材料 砂 厚さ0.03m	m3	0.039			
特殊ブロック材料費	m2	1.02			
諸雑費	式	1			

第 20号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計 (合計金額対象外は除く)					

区画線設置 [溶融式手動] 実線 15cm 塗布厚1.5mm 白					
第 21号表					
金 円 1000 m 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
区画線工 (区画線設置工 [溶融式 (手動)]) 昼間単価 供用区間 実線 15cm 時間的制約 無 機・労	m	1,000			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
[補正係数: 週休2日補正]	X				
[補正係数: K2] 未供用区間に施工する場合	X				
補正後標準単価	m	1,000			
路面表示用塗料 3種1号 JIS K 5665 溶融 ガラスビーズ 含有量15-18% 白 比重2.0	kg	570			2
道路用塗料 ガラスビーズ JIS R3301 0.106-0.850mm	kg	25			2
接着用プライマー 区画線用 色 - 比重0.9	kg	25			2
軽油 バトロール給油	l	36			2

第 21号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
諸雑費					
	%				
計 (合計金額対象外は除く)					
単価					
	m				

区画線設置〔熔融式手動〕 ゼブラ 45cm 塗布厚1.5mm 白					
第 22号表					
金 円 1000 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
区画線工（区画線設置工 〔熔融式（手動）〕） 昼間単価 供用区間 ゼブラ 45cm 時間的制約 無 機・労	m	1,000			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
〔補正係数：K2〕 未供用区間に施工する場合	X				
補正後標準単価	m	1,000			
路面表示用塗料 3種1号 JIS K 5665 熔融 ガラスビーズ含有量15-18% 白 比重2.0	kg	1,700			2
道路用塗料 ガラスビーズ JIS R3301 0.106-0.850mm	kg	75			2
接着用プライマー 区画線用 色 - 比重0.9	kg	75			2
軽油 バトロール給油	l	81			2

第 22号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
諸雑費					
	%				
計 (合計金額対象外は除く)					
単価					
	m				

区画線設置〔熔融式手動〕 矢印・記号・文字 15cm換算 塗布厚1.5mm 白					
第 23号表					
金 円 1000 m 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
区画線工（区画線設置工 〔熔融式（手動）〕） 昼間単価 供用区間 矢印・記号・文字 15cm換算 時間的制約 無 機・労	m	1,000			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
〔補正係数：K2〕 未供用区間に施工する場合	X				
補正後標準単価	m	1,000			
路面表示用塗料 3種1号 JIS K 5665 熔融 ガラスビーズ含有量15-18% 白 比重2.0	kg	570			2
道路用塗料 ガラスビーズ JIS R3301 0.106-0.850mm	kg	25			2
接着用プライマー 区画線用 色 - 比重0.9	kg	25			2
軽油 バトロール給油	l	91			2

第 23号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
諸雑費					
	%				
計 (合計金額対象外は除く)					
単価					
	m				

MO516

アスファルト運搬・処分

第 24号表

金 円 100 m3 当り

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬	m3	100			SP 28号表
処分費 As塊	m3	100			t12/商事(株)藤枝工場 藤枝市稲川字大下891-2
計					
単価	m3				

構造物とりこわし					
第 25号表					
金 円 1 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工（無筋構造物） 昼間単価 制約無 機械 機労	m3	1			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
〔補正係数：K1〕 低騒音・低振動対策の場合	X				
補正後標準単価	m3	1			
諸雑費	式	1			
計（合計金額対象外は除く）					

MO517

無筋コンクリート運搬・処分

第 26号表

金 円 100 m3 当り

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬	m3	100			SP 29号表
処分費 Co無筋	m3	100			(株)紅林建材中間処理 藤枝市高洲82-4
計					
単価	m3				

防護柵撤去工 土中建込 Gp-Cp-2E (塗装品) 第 27号表					
金	円	1 m 当り			
積 算 項 目			単位	数 量	単 価
ガードパイプ撤去工 (土中建込) Cp-2E (塗装品)			m	1	
〔補正係数：週休2日補正〕			X		
補正後市場単価			m	1	
諸雑費			式	1	
計 (合計金額対象外は除く)					

MO607					
バス停撤去					
第 28号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
バス停解体	m2	11.06			
バス停運搬	m2	11.06			
バス停処分	m2	11.06			
計					

MO606 あずまや撤去					
第 29号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
あずまや上屋解体	m2	59.62			
あずまや土間基礎解体	m2	59.62			
あずまや上屋運搬	m2	59.62			
あずまや土間基礎運搬	m2	59.62			
あずまや上屋処分	m2	59.62			
あずまや土間基礎処分	m2	59.62			
計					

M O 6 0 8		外灯撤去				第 30号表	
金	円	1 基当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
外灯解体		基	1				
外灯運搬		基	1				
外灯処分		基	1				
計							

M O 5 6 0

高木植栽
ソメイヨシノ

第 31号表

金 円 1 本 当り

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
植樹工					
高木 幹周 20cm未満, 未供用区間	本	1			市場単価を適用、10本未満 第 32号表
支柱設置					
二脚鳥居添木付 幹周 30cm未満	本	1			市場単価を適用、10本未満 第 33号表
計					

植樹工					
高木 幹周 20cm未満, 未供用区間					
金 円 1 本 当り 市場単価を適用、10本未満					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
樹木	本	1			
土壌改良材	m3	0.154			
道路植栽工 (植栽工) 高木・幹周20cm未満	本	1			1 市場単価 (基準額) [合計金額対象外]
(補正係数: 週休2日補正)	X				
(補正係数: K7) 補植 中木・高木	X				
補正後市場単価	本	1			
諸雑費	式	1			
小計					

第 32号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
植樹割増 (0. 5%)					
	X				
計 (合計金額対象外は除く)					

<div> <div>支柱設置</div> <div>第 33号表</div> <div>二脚鳥居添木付 幹周 30cm未満</div> <div>金 円 1 本 当り</div> <div>市場単価を適用、10本未満</div> </div>					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
道路植栽工（支柱設置）二脚鳥居 高木 添木付 幹周30cm未満	本	1			1 市場単価（基準額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
〔補正係数：K8〕 支柱補修 一部取り替え	X				
補正後市場単価	本	1			
諸雑費	式	1			
小計					
植樹割増（0.5%）	X	1.005			
計（合計金額対象外は除く）					

M O 5 6 2		中木植栽 サルスベリ		第 34号表		
金	円	1 本 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
植樹工						
中木 樹高 200cm以上300cm未満, 未供用区間		本	1			市場単価を適用、10本未満 第 35号表
支柱設置						
ハツ掛(竹) 樹高100cm以上		本	1			市場単価を適用、10本未満 第 36号表
計						

植樹工					
第 35号表					
中木 樹高 200cm以上300cm未満, 未供用区間					
金 円 1 本 当り 市場単価を適用、10本未満					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
樹木	本	1			
土壌改良材	m3	0.074			
道路植栽工 (植栽工) 中木樹高200以上300cm未満	本	1			1 市場単価 (基準額) [合計金額対象外]
[補正係数: 週休2日補正]	X				
[補正係数: K7] 補植 中木・高木	X				
補正後市場単価	本	1			
諸雑費	式	1			
小計					

第 35号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
植樹割増 (0. 5%)					
	X				
計 (合計金額対象外は除く)					

支柱設置					
第 36号表					
ハッ掛 (竹) 樹高100cm以上					
金	円	1 本 当り	市場単価を適用、10本未満		
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
道路植栽工 (支柱設置) ハッ掛 中木 竹 樹高100cm以上					1
	本	1			市場単価 (基準額) [合計金額対象外]
(補正係数: 週休2日補正)	X				
(加算率: S2) 施工規模	%				
(補正係数: K5) 施工場所 未供用区間	X				
補正後市場単価	本	1			
諸雑費					
	式	1			
小計					
植樹割増 (0.5%)	X	1.005			

第 36号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計 (合計金額対象外は除く)					

MO563 <div> 中木植栽 キンモクセイ </div> 第 37号表					
金 円 1 本 当 り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
植樹工					
中木 樹高 200cm以上300cm未満, 未供用区間	本	1			市場単価を適用、10本未満 第 38号表
支柱設置					
ハッ掛(竹) 樹高100cm以上	本	1			市場単価を適用、10本未満 第 36号表
計					

植樹工					
第 38号表					
中木 樹高 200cm以上300cm未満, 未供用区間					
金	円	1 本 当り	市場単価を適用、10本未満		
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
樹木	本	1			
土壌改良材	m ³	0.074			
道路植栽工 (植栽工) 中木樹高200以上300cm未満	本	1			1 市場単価 (基準額) [合計金額対象外]
(補正係数: 週休2日補正)	X				
(補正係数: K7) 補植 中木・高木	X				
補正後市場単価	本	1			
諸雑費	式	1			
小計					

第 38号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
植樹割増 (0. 5%)					
	X				
計 (合計金額対象外は除く)					

MO564 中木植栽 コブシ 第 39号表					
金 円 1 本 当 り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
植樹工 中木 樹高 200cm以上300cm未満, 未供用区間	本	1			市場単価を適用、10本未満 第 40号表
支柱設置 ハッ掛(竹) 樹高100cm以上	本	1			市場単価を適用、10本未満 第 36号表
計					

植樹工					
第 40号表					
中木 樹高 200cm以上300cm未満, 未供用区間					
金	円	1 本 当り	市場単価を適用、10本未満		
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
樹木	本	1			
土壌改良材	m ³	0.074			
道路植栽工 (植栽工) 中木樹高200以上300cm未満	本	1			1 市場単価 (基準額) [合計金額対象外]
[補正係数: 週休2日補正]	X				
[補正係数: K7] 補植 中木・高木	X				
補正後市場単価	本	1			
諸雑費	式	1			
小計					

第 40号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
植樹割増 (0. 5%)					
	X				
計 (合計金額対象外は除く)					

MO 5 7 1 <div> <div>中木植栽</div> <div>ハナミズキ</div> <div>第 41号表</div> </div>					
<div> <div>金</div> <div>円</div> <div>1 本 当り</div> </div>					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
植樹工					
中木 樹高 200cm以上300cm未満, 未供用区間	本	1			市場単価を適用、10本未満 第 42号表
支柱設置					
ハツ掛(竹) 樹高100cm以上	本	1			市場単価を適用、10本未満 第 36号表
計					

植樹工						
第 42号表						
中木 樹高 200cm以上300cm未満, 未供用区間						
金 円		1 本 当 り		市場単価を適用、10本未満		
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
樹木		本	1			
土壌改良材		m3	0.074			
道路植栽工 (植栽工) 中木樹高200以上300cm未満		本	1			1 市場単価 (基準額) [合計金額対象外]
(補正係数: 週休2日補正)		X				
(補正係数: K7) 補植 中木・高木		X				
補正後市場単価		本	1			
諸雑費		式	1			
小計						

第 42号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
植樹割増 (0.5%)					
	X				
計 (合計金額対象外は除く)					

MO 6 1 0 <div> <div>中木植栽</div> <div>ハクモクレン</div> </div> <div>第 43号表</div>					
<div>金</div> <div>円</div> <div>1 本 当り</div>					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
植樹工					
中木 樹高 200cm以上300cm未満, 未供用区間	本	1			市場単価を適用、10本未満 第 44号表
支柱設置					
ハツ掛(竹) 樹高100cm以上	本	1			市場単価を適用、10本未満 第 36号表
計					

植樹工					
第 44号表					
中木 樹高 200cm以上300cm未満, 未供用区間					
金	円	1 本 当り	市場単価を適用、10本未満		
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
樹木	本	1			
土壌改良材	m ³	0.059			
道路植栽工 (植栽工) 中木樹高200以上300cm未満	本	1			1 市場単価 (基準額) [合計金額対象外]
(補正係数: 週休2日補正)	X				
(補正係数: K7) 補植 中木・高木	X				
補正後市場単価	本	1			
諸雑費	式	1			
小計					

第 44号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
植樹割増 (0. 5%)					
	X				
計 (合計金額対象外は除く)					

M O 5 6 5		生垣植栽 サザンカ		第 4 5 号表		
金	円	1 本 当 り				
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
植樹工						
中木 樹高 1 0 0 c m 以上 2 0 0 c m 未 満, 未 供 用 区 間		本	1			市場単価を適用、5 0 本以上 第 4 6 号表
計						

植樹工					
第 46号表					
中木 樹高 100cm以上200cm未満, 未供用区間					
金	円	1 本 当り	市場単価を適用、50本以上		
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
樹木	本	1			
土壌改良材	m ³	0.048			
道路植栽工 (植栽工) 中木樹高100以上200cm未満	本	1			1 市場単価 (基準額) [合計金額対象外]
[補正係数: 週休2日補正]	X				
[補正係数: K7] 補植 中木・高木	X				
補正後市場単価	本	1			
諸雑費	式	1			
小計					

第 46号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
植樹割増 (0. 5%)					
	X				
計 (合計金額対象外は除く)					

M O 5 6 6

低木植栽
ヒラドツツジ

第 47号表

金 円 1 本 当 り

積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
植樹工					
低木 樹高 60cm未満, 未供用区間	本	1			市場単価(100本以上1000本未満) 第 48号表
計					

植樹工					
第 48号表					
低木 樹高 60cm未満, 未供用区間					
金 円	1 本 当り	市場単価 (100本以上1000本未満)			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
樹木	本	1			
土壌改良材	m ³	0.016			
道路植栽工 (植栽工) 低木 (株物)・樹高60cm未満	本	1			1 市場単価 (基準額) [合計金額対象外]
(補正係数: 週休2日補正)	X				
[補正係数: K6] 補植 低木	X				
補正後市場単価	本	1			
諸雑費	式	1			
小計					

第 48号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
植樹割増 (0. 5%)					
	X				
計 (合計金額対象外は除く)					

M O 5 6 7

低木植栽
アオキ

第 49号表

金 円 1 本 当 り

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
植樹工					
低木 樹高 60cm未満, 未供用区間	本	1			市場単価(100本以上1000本未満) 第 50号表
計					

植樹工					
第 50号表					
低木 樹高 60cm未満, 未供用区間					
金 円 1 本 当 り 市場単価 (100本以上1000本未満)					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
樹木	本	1			
土壌改良材	m3	0.016			
道路植栽工 (植栽工) 低木 (株物)・樹高60cm未満	本	1			1 市場単価 (基準額) [合計金額対象外]
(補正係数: 週休2日補正)	X				
[補正係数: K6] 補植 低木	X				
補正後市場単価	本	1			
諸雑費	式	1			
小計					

第 50号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
植樹割増 (0. 5%)					
	X				
計 (合計金額対象外は除く)					

M O 5 6 8

低木植栽
マルハシャリンバイ

第 51号表

金 円 1 本 当 り

積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
植樹工					
低木 樹高 60cm未満, 未供用区間	本	1			市場単価(100本以上1000本未満) 第 52号表
計					

植樹工					
第 52号表					
低木 樹高 60cm未満, 未供用区間					
金 円 1 本 当 り 市場単価 (100本以上1000本未満)					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
樹木	本	1			
土壌改良材	m3	0.016			
道路植栽工 (植栽工) 低木 (株物)・樹高60cm未満	本	1			1 市場単価 (基準額) [合計金額対象外]
(補正係数: 週休2日補正)	X				
[補正係数: K6] 補植 低木	X				
補正後市場単価	本	1			
諸雑費	式	1			
小計					

第 52号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
植樹割増 (0. 5%)					
	X				
計 (合計金額対象外は除く)					

M O 5 6 9

低木植栽
ガクアジサイ

第 53号表

金 円 1 本 当 り

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
植樹工					
低木 樹高 60cm未満, 未供用区間	本	1			市場単価(100本以上1000本未満) 第 54号表
計					

植樹工					
第 54号表					
低木 樹高 60cm未満, 未供用区間					
金 円 1 本 当り 市場単価 (100本以上1000本未満)					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
樹木	本	1			
土壌改良材	m3	0.016			
道路植栽工 (植栽工) 低木 (株物)・樹高60cm未満	本	1			1 市場単価 (基準額) [合計金額対象外]
(補正係数: 週休2日補正)	X				
[補正係数: K6] 補植 低木	X				
補正後市場単価	本	1			
諸雑費	式	1			
小計					

第 54号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
植樹割増 (0. 5%)					
	X				
計 (合計金額対象外は除く)					

MO570					
張芝 コウライシバ					
第 55号表					
金 円 100 m2 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
張芝工 ベタ張 植樹割増あり		m2	100		
客土材 t=300mm		m3	30		
計					
単価		m2			

張芝工 ベタ張 植樹割増あり						第 56号表
金	円	100 m2 当り				
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役	人					1 2
造園工	人					1 2
普通作業員	人					1 2
芝	m2	100				1
植樹割増	%					
諸 雑 費	式	1				
計						
単価	m2					

M O 5 8 3 道路照明灯建柱					
第 57号表					
金 円 10 基 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
電工	人				
普通作業員	人				
トラッククレーン オペレータ付き ラチスジブ型、油圧伸縮ジブ型4.9 t吊	日				賃料
銅管テーパポール (ダークブラウン) 1灯型直線型地上高10m垂鉛ベース式	本	10			
アンカーボルト 4-M24*600L(2NW)ねじ部溶融亜鉛めっき	組	10			
計					
単価	基				

M O 5 8 4		照明器具取付 K15C		第 5 8号表		
金	円	10 台 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
電工		人				
普通作業員		人				
高所作業車 トラック架装リフト ブーム型（直伸・屈伸式） 作業床高さ12m		時、日				運転損料（損料表9欄）
LED道路灯 KCE150-3C, ST		基	10			
遮光ルーバ		台	10			
計						
単価		台				

MO 6 1 1		照明器具取付 K10L		第 5 9号表		
金	円	10 台 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
電工		人				
普通作業員		人				
高所作業車 トラック架装リフト ブーム型 (直伸・屈伸式) 作業床高さ12m		時、日				運転損料 (損料表9欄)
LED道路灯 KCE100-2,ST		基	10			
計						
単価		台				

M O 5 8 5					
道路照明灯基礎					
第 60号表					
金 円 10 基 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
基礎掘削及びスパイラルダクト立込					M O 5 8 7
	基	10			第 61号表
基面整正					
	m 2	2			SP 6号表
基礎碎石					
	m 2	2			SP 21号表
コンクリート					
	m 3	3			SP 31号表
スパイラルダクト Φ500					
	m	16			
接地設置 D種接地					M O 5 8 8
	極	10			第 62号表
計					
単価					
	基				

MO587		基礎掘削及びスパイラルダクト立込				第 61号表
金	円	10 基当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
トラック式アースオーガ〔建柱車〕 オーガ径φ450mm吊能力2.0t		時、日				運転損料（損料表9欄）
普通作業員		人				
計						
単価		基				

M O 5 8 8					
接地設置 D種接地					
第 62号表					
金 円 1 極 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
電工					
		人			
普通作業員					
		人			
計					

M O 5 8 6		ハンドホール設置工 H1-9型ハンドホール 600×600×900		第 6 3号表	
金	円	10 基当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
床掘り	m 3	4 1			SP 4号表
埋戻し	m 3	3 4			SP 5号表
基面整正	m 2	7			SP 6号表
ハンドホール（鉄蓋付） 600×600×900（建設省型）	組	1 0			
プレキャスト集水柵	基	1 0			SP 3 2号表
計					
単価	基				

M0577		波付硬質合成樹脂管敷設 FEP30		第 64号表		
金	円	100 m 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
波付硬質合成樹脂管敷設						M0575
		m	100			第 65号表
波付硬質合成樹脂管 波付ポリエチレン電線管 (FEP) 径30						
		m	100			
計						
単価						
		m				

M O 5 7 5		波付硬質合成樹脂管敷設				第 65号表	
金 円		100 m 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
電工		人					
計							
単価		m					

M0579埋設標識シート敷設					
第 66号表					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
埋設標識シート敷設	m	100			M0578
					第 67号表
埋設表示シート W150 シングル	m	100			
計					
単価	m				

M O 5 7 8

埋設標識シート敷設

第 67号表

金	円	100 m 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
電工	人				
計					
単価	m				

M O 5 8 1		ケーブル配線 EM-CE3.5sq-2C		第 68号表		
金	円	100 m 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ケーブル配線 20mm以下		m	100			M0580
						第 69号表
EM-CE3.5sq-2c		m	100			
計						
単価		m				

M0580		ケーブル配線 20mm以下		第 69号表		
金	円	100 m 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
電工		人				
計						
単価		m				

M O 5 8 2		ケーブル配線 EM-CE3.5sq-2C		第 70号表	
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
ケーブル配線 20mm以下					
		m	100		
EM-CE3.5sq-2c					
		m	100		
計					
単価					
		m			

MO600 案内サインA 第 71号表					
金 円 1箇所当り					
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
案内サインA 自立 材工共	箇所	1			
床掘り	m3	2			SP 4号表
埋戻し	m3	1.4			SP 5号表
基面整正	m2	0.9			SP 6号表
基礎砕石	m2	0.9			SP 21号表
コンクリート	m3	0.04			SP 7号表
型枠	m2	0.2			SP 8号表
コンクリート	m3	0.4			SP 33号表

MO600					
第 71号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
鉄筋 異形棒鋼 D10mm規格品SD295 一般構造物, 一般構造物 (補正無)	t	0.01			市場単価を適用 (材料を含む), 10t未満 第 72号表
型枠	m2	1.7			SP 20号表
コンクリート	m3	0.1			SP 34号表
型枠	m2	0.9			SP 8号表
計					

鉄筋 異形棒鋼 D10mm規格品SD295 一般構造物, 一般構造物 (補正無) 金 円 1 t 当り 市場単価を適用 (材料を含む), 10t未満 第 72号表					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
異形棒鋼 SD295A D10	t	1.03			
鉄筋工 (鉄筋加工・組立) 一般構造物	t	1			1 市場単価 (基準額) [合計金額対象外]
(補正係数: 週休2日補正)	X				
(加算率: S1) 施工規模	%				
補正後市場単価	t	1			
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					

MO601案内サインC					
第 73号表					
金 円 1箇所当り					
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
誘導サインC 自立材工共	箇所	1			
床掘り	m3	1			SP 35号表
埋戻し	m3	0.7			SP 5号表
基面整正	m2	0.4			SP 6号表
基礎砕石	m2	0.4			SP 21号表
コンクリート	m3	0.02			SP 7号表
型枠	m2	0.1			SP 8号表
コンクリート	m3	0.1			SP 33号表

MO601					
第 73号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
鉄筋 異形棒鋼 D10mm規格品SD295 一般構造物, 一般構造物 (補正無)	t	0.006			市場単価を適用 (材料を含む), 10t未満 第 72号表
型枠	m2	0.9			SP 20号表
コンクリート	m3	0.06			SP 34号表
型枠	m2	0.4			SP 8号表
計					

MO602案内サインD第 74号表

金 円		1箇所当り			
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
案内サインD 自立 材工共	箇所	1			
床掘り	m3	4			SP 4号表
埋戻し	m3	1			SP 5号表
基面整正	m2	2			SP 6号表
基礎碎石	m2	2			SP 21号表
コンクリート	m3	0.08			SP 7号表
型枠	m2	0.4			SP 8号表
コンクリート	m3	0.6			SP 33号表

M O 6 0 2					
第 74号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
鉄筋 異形棒鋼 D10mm規格品SD295 一般構造物, 一般構造物 (補正無)	t	0.025			市場単価を適用 (材料を含む), 10t未満 第 72号表
型枠	m2	3.2			SP 20号表
コンクリート	m3	0.1			SP 34号表
型枠	m2	1			SP 8号表
計					

MO603 案内サインE 第 75号表					
金 円 1箇所当り					
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
ゆずりあい駐車場サインE 自立 材工共	箇所	1			
床掘り	m3	0.8			SP 35号表
埋戻し	m3	0.6			SP 5号表
基面整正	m2	0.5			SP 6号表
基礎碎石	m2	0.5			SP 21号表
コンクリート	m3	0.2			SP 34号表
型枠	m2	1.6			SP 8号表
計					

MO 6 1 3					
メッシュフェンス					
第 76号表					
金 円 1 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
メッシュフェンス H2000 材料費	m	1			
メッシュフェンス H2000 組立費	m	1			
メッシュフェンス H2000 基礎費	m	1			
計					

MO 6 1 4					
メッシュフェンス 片開き門扉					
第 77号表					
金 円 1 基 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
メッシュフェンス 片開き門扉 材料費	基	1			
メッシュフェンス 片開き門扉 組立費	基	1			
メッシュフェンス 片開き門扉 基礎費	基	1			
計					

交通誘導警備員

第 78号表

金 円 1 式 当り						
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B						210日、1人
		人	210			
計						

MO591 設計CBR試験					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
試料採取 設計CBR試験用	箇所	3			
変性土CBR試験 舗装調査・試験法便覧	試料	3			
土の粒度試験 ふるい分析 試料0.5-2kg	試料	3			
土の液性限界試験 JIS A1205	試料	3			
土の塑性限界試験 JIS A1205	試料	3			
土の含水比試験 3個/試料	試料	3			
報告書作成 舗装用土質試験	冊	1			
計					

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
掘削	土質＝土砂，施工方法＝オープンカット，押土の有無＝無し，障害の有無＝無し，施工数量＝5，000m ³ 未満 ＊土砂の種類＝土砂（レキ質土）	SP 1号表
路体（築堤）盛土	施工幅員＝4.0m以上，施工数量＝20，000m ³ 未満，障害の有無＝無し	SP 2号表
安定処理	使用機種＝バックホウ，施工箇所＝路床，混合深さ＝1m以下 &安定処理材＝消石灰 フレコン，＊添加材数量（t）＝4.5t／100m ²	SP 3号表
床掘り	土質＝土砂，施工方法＝標準，土留方式の種類＝無し，障害の有無＝無し ＊土砂の種類＝土砂（レキ質土）	SP 4号表
埋戻し	施工方法＝最大埋戻幅1m以上4m未満	SP 5号表
基面整正	基面整正＝基面整正	SP 6号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝人力打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の種類＝養生無し， 現場内小運搬の有無＝無し &コンクリート規格＝18-8-25（20）-BB	SP 7号表
型枠	型枠の種類＝一般型枠，構造物の種類＝均しコンクリート	SP 8号表
プレキャストL形側溝（製品長0.6m／個）	作業区分＝据付，基礎碎石の有無＝有り，L形側溝の種類＝L形側溝 選択	SP 9号表
プレキャスト集水桝	作業区分＝据付，製品質量（kg／基）＝200kgを超え400kg以下，基礎碎石の有無＝有り	SP 10号表
暗渠排水管	作業区分＝据付，管種別＝直管，呼び径＝200-400mm	SP 11号表

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
暗渠排水管	*暗渠排水管	SP 11号表
埋戻し	施工方法＝最大埋戻幅 1 m未満	SP 12号表
暗渠排水管	作業区分＝据付、管種別＝直管、呼び径＝200 - 400 mm *暗渠排水管	SP 13号表
現場打ち集水柵・街渠柵（本体）	コンクリート＝コンクリート規格 選択、1箇所当りコンクリート使用量＝0.40 m ³ を超え0.43 m ³ 以下、コンクリート 打設工法＝人力打設、養生工の種類＝一般養生・特殊養生（練炭） &コンクリート規格＝18 - 8 - 25（20） - BB W/C 60％以下	SP 14号表
歩車道境界ブロック	作業区分＝設置、ブロック規格＝B種 L＝600、基礎碎石の有無＝有り、均し基礎コンクリート規格＝コンクリート規格 選 択、養生工の有無＝無し *歩車道境界ブロック規格＝B種 両面取り L＝600、&コンクリート（標準値＝1）＝18 - 8 - 25（20） - BB W /C 60％以下、&基礎碎石（標準値＝1）＝再生クラッシャーラン RC - 40	SP 15号表
歩車道境界ブロック	作業区分＝設置、ブロック規格＝B種 L＝600、基礎碎石の有無＝有り、均し基礎コンクリート規格＝コンクリート規格 選 択、養生工の有無＝無し *歩車道境界ブロック規格＝乗入用平ブロックB 車椅子用 L＝600、&コンクリート（標準値＝1）＝18 - 8 - 25（2 0） - BB W/C 60％以下、&基礎碎石（標準値＝1）＝再生クラッシャーラン RC - 40	SP 16号表
歩車道境界ブロック	作業区分＝設置、ブロック規格＝B種 L＝600、基礎碎石の有無＝有り、均し基礎コンクリート規格＝コンクリート規格 選 択、養生工の有無＝無し *歩車道境界ブロック規格＝B種 L＝600、&コンクリート（標準値＝1）＝18 - 8 - 25（20） - BB W/C 60 ％以下、&基礎碎石（標準値＝1）＝再生クラッシャーラン RC - 40	SP 17号表

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
歩車道境界ブロック	作業区分＝再利用設置，ブロック規格＝Ｂ種 L＝600，基礎碎石の有無＝有り，均し基礎コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の有無＝無し &コンクリート（標準値＝1）＝18-8-25（20）-BB W/C 60％以下，&基礎碎石（標準値＝1）＝再生クラッシャーラン RC-40	SP 18号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝人力打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の種類＝一般養生，現場内小運搬の有無＝無し &コンクリート規格＝18-8-25（20）-BB W/C 60％以下	SP 19号表
型枠	型枠の種類＝一般型枠，構造物の種類＝鉄筋・無筋構造物	SP 20号表
基礎碎石	碎石の厚さ＝7.5cmを超え12.5cm以下，碎石＝碎石の種類 選択 &碎石規格＝再生クラッシャーラン（RC-40）	SP 21号表
下層路盤（車道・路肩部）	施工区分＝1層施工，材料＝路盤材 選択 ＊全仕上り厚＝200mm，&路盤材規格＝再生下層路盤材 40-0	SP 22号表
基層（車道・路肩部）	平均幅員＝3.0m超，材料＝粗粒度アスコン 選択，瀝青材料種類＝プライムコート 選択 &アスコン規格＝再生粗粒度アスコン（20） B配合，＊1層当り平均仕上り厚＝50mm，&瀝青材料規格＝プライムコート PK-3	SP 23号表
表層（車道・路肩部）	平均幅員＝3.0m超，材料＝密粒度アスコン 選択，瀝青材料種類＝タックコート 選択 &アスコン規格＝再生密粒度アスコン（13） A配合，＊1層当り平均仕上り厚＝50mm，&瀝青材料規格＝タックコート PK-4	SP 24号表
下層路盤（歩道部）	施工区分＝1層施工，材料＝路盤材 選択	SP 25号表

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表



名 称	内 容	
下層路盤（歩道部）	*全仕上り厚＝１００mm，&路盤材規格＝クラッシャーラン C-30	SP 25号表
透水性アスファルト舗装	平均幅員＝１．４m以上２．４m未満，材料＝開粒度アスコン（１３） &アスコン規格＝透水性アスコン 改質Ⅰ型 A配合，*１層当り平均仕上り厚＝３０mm	SP 26号表
舗装版破碎	舗装版種別＝アスファルト舗装版，障害等の有無＝無し，騒音振動対策＝必要（圧砕機使用），舗装版厚＝１５cm以下，積込作業の有無＝有り	SP 27号表
殻運搬	殻発生作業＝舗装版破碎，積込工法区分＝機械積込（騒音対策不要，舗装版厚１５cm超）又は（騒音対策必要），DID区間の有無＝有り，運搬距離（km）＝１７．５km以下	SP 28号表
殻運搬	殻発生作業＝コンクリート（無筋）構造物とりこわし，積込工法区分＝機械積込，DID区間の有無＝有り，運搬距離（km）＝１４．４km以下	SP 29号表
歩車道境界ブロック撤去	再利用区分＝再利用を目的とした撤去	SP 30号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝バックホウ（クレーン機能付）打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の種類＝養生無し &コンクリート規格＝１８－８－４０－BB	SP 31号表
プレキャスト集水桝	作業区分＝据付，製品質量（kg／基）＝６００kgを超え８００kg以下，基礎碎石の有無＝有り	SP 32号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝人力打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の種類＝一般養生，現場内小運搬の有無＝無し &コンクリート規格＝２４－１２－２５（２０）－BB W／C ５５％以下	SP 33号表

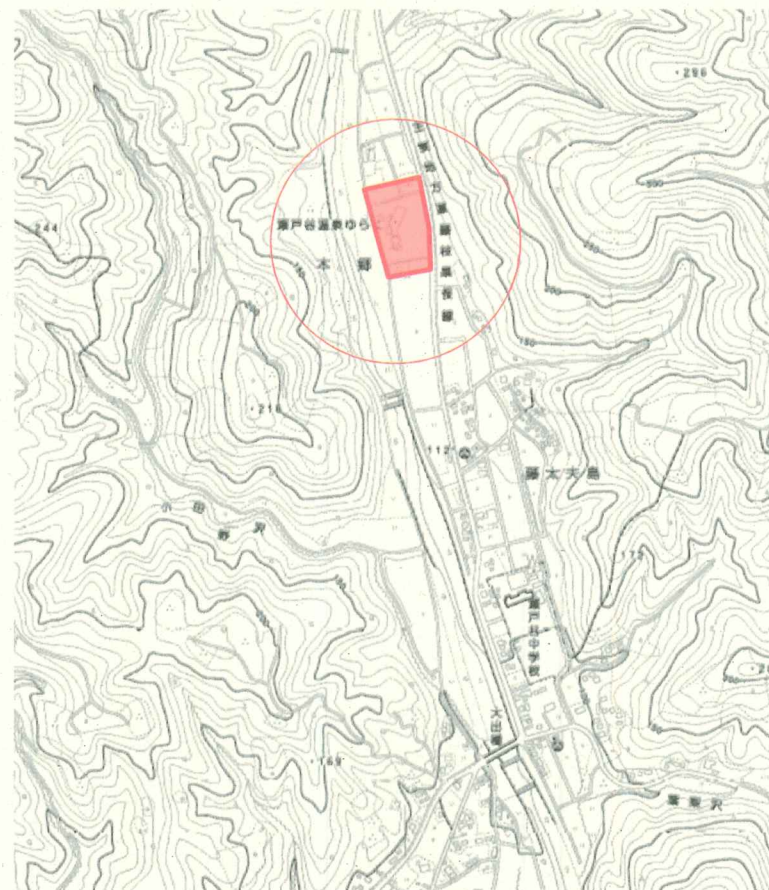
施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝人力打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の種類＝一般養生， 現場内小運搬の有無＝無し &コンクリート規格＝18 - 8 - 40 - BB W/C 60%以下	SP 34号表
床掘り	土質＝土砂，施工方法＝平均施工幅1 m以上2 m未満，土留方式の種類＝無し，障害の有無＝無し ＊土砂の種類＝土砂（レキ質土）	SP 35号表

地下埋設物調書

(令和7年度(国費)新陶芸センター外整備工事)

埋設物	埋設状況			管理者	
	縦方向	横方向	特殊箇所	市	管理側
水道管	地下埋設物管理者に無いことを確認した。				上水道課
ガス管	地下埋設物管理者に無いことを確認した。				東海ガス(株)
大井川広域水道企業団	地下埋設物確認図により無いことを確認した。				
大井川土地改良区	地下埋設物確認図により無いことを確認した。				
N T T ケーブル	地下埋設物管理者に無いことを確認した。				NDS(株)
中部電力ケーブル	地下埋設物管理者に無いことを確認した。				中部電力パワークリッド(株)
下水道管	地下埋設物管理者に無いことを確認した。				下水道課



藤枝市週休２日工事（土木工事）特記仕様書

（目的）

第１条 本特記仕様書は、公共工事の品質確保並びにその担い手の中長期的な育成及び確保が重要な課題となっていることに鑑み、建設現場における休日確保型工事の実施に伴い必要となる経費を適切に計上することにより、週休２日の取得が可能な環境づくりを推進し、その労働環境の改善を目的とする。

（用語の定義）

第２条 この要領において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 対象期間 工事着手日（準備期間を除く。）から工事完成日（後片付け期間を除く。）までの期間のことをいう。ただし、年末年始休暇（６日間）、夏季休暇（３日間）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている期間は含まない。
- (2) 休工日 対象期間において、現場事務所での事務作業を含め１日を通して現場や現場事務所が閉所された日（巡回パトロール・保守点検等、現場管理上必要な作業のみを行う場合は休工日に含む。）をいう。
- (3) 現場閉所率 対象期間における休工日の割合（休工日数／対象期間日数）を百分率で表示したものをいう。
- (4) 月単位の週休２日 対象期間の全ての月において、週休２日の状態をいう。
ただし、土曜日、日曜日の日数の割合が２８．５％に満たない月においては、当該月の土曜日、日曜日の合計日数以上の現場閉所を行っている状態をいう。
- (5) 通期の週休２日 対象期間の現場閉所率が２８．５％以上の状態をいう。

（費用の計上）

第３条 週休２日工事の費用計上は、対象期間中の現場の閉所状況に応じ、静岡県が定める「週休２日推進工事積算要領」の規定に準じ、補正係数を乗じて行うものとする。

（実施方法）

第４条 週休２日工事の実施方法は、次のとおりとする。

- (1) 受注者は、現場着手日までに４週８休以上の休工日取得計画表を監督員に提出しこれに基づき施工を行う。
- (2) 受注者は、計画に変更が生じた場合には、その都度、変更した休工日取得計画表を監督員に提出する。
- (3) 監督員は、受注者に工事記録簿等の資料の提出を求め、休工日及び現場閉所率について確認を行う。なお、４週８休以上の休工日が確保できなかった場合には、静岡県週休２日推進工事（土木工事）実施要領の規定に準じ、現場閉所率に応じた費用計上

による減額変更契約を行うものとする。

(工期設定の条件)

第5条 設定された工期に見込まれている特記事項は、次のとおりとする。

- (1) 雨休率 休日と降雨降雪及び猛暑日数の年間の発生率をいう。この場合において、休日は、日曜日及び土曜日、祝日、年末年始休暇（6日）並びに夏季休暇（3日）とし、降雨降雪及び猛暑日数は地域ごとに算出が困難なため、「0.9」とする。

ただし、猛暑期間（6月～9月）外の工事については、猛暑日を考慮しない雨休率「0.8」とする。

- (2) 工事の性格 () 日
(3) 地域の事情 () 日
(4) 自然条件 () 日
(5) その他 () 日

情報共有システム（ASP）の活用に関する特記仕様書

第1条（情報共有システムの活用）

本工事は、発注者及び受注者の間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システム(ASP)の対象工事である。実施にあたっては「藤枝市における情報共有システム活用要領」及び「藤枝市における情報共有システム活用の手引き」に基づき実施する。受注者は、情報共有システムの利用の有無を発注者と協議し決定する。利用する場合に必要な事項を以下のとおり定める。

第2条（システムの選定）

受注者は、本工事で使用する情報共有システムを選定し、発注者と協議し承諾を得なければならない。利用する情報共有システムは次の要件を満たすものとする。

- ・「土木工事」の場合

工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 （最新版）

（国土交通省）

- ・「建築・建築設備工事」の場合

工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 営繕工事編 （最新版）

（国土交通省大臣官房官庁営繕部 整備課施設評価室）

第3条（利用契約）

発注者及び受注者が使用する情報共有システムのサービス提供者との契約は、受注者が行うものとする。また、利用開始日、必要なユーザーID数やワークフロー機能の対象者等については、「事前協議チェックシート」に基づき、担当監督員と協議するものとする。

第4条（費用負担）

情報共有システムを利用する発注者及び受注者の費用は、情報共有システムへの登録料及び使用料であり、設計図書における経費のうち、共通仮設費の率分（技術管理費）に含まれるものとし、受注者の負担とする。

遠隔臨場の試行に関する特記仕様書

本工事（業務）は、遠隔臨場の試行の対象であり、受発注者間の調整により、遠隔臨場を実施することができる。

（定義）

第1条 遠隔臨場とは、建設現場において、モバイル端末等による映像と音声の双方向通信を用いた立会・段階確認及び検査のことをいう。

（適用）

第2条 遠隔臨場は、受注者がモバイル端末等で撮影した映像と音声を監督員又は検査員等にリアルタイム配信を行い、双方向通信により相互に確認を行うことにより、必要とする情報の入手が可能と監督員又は検査員が判断した場合に限り、臨場又は実地に替えることができるものとする。

（実施方法）

第3条 受注者は、遠隔臨場を行う場合、以下の作業を実施する。

（1）事前調整

受注者は、監督員と遠隔臨場の実施日時、適用（確認する項目・内容）、仕様（使用する機器・アプリケーションまたはサービス）、その他必要な事項について調整する。なお、電話、メール等での調整を可とする。

（2）実施記録

受注者は、遠隔臨場が行われた証拠として、通信履歴の画面キャプチャ（写真）、通話中の監督員又は検査員の映像を含む写真等のいずれかの記録を行うものとする。

遠隔臨場が行われた内容の記録は、監督員又は検査員の臨場又は実地に替えて黒板に遠隔臨場であることを明記した写真により行うものとする。

（実施手続）

第4条 遠隔臨場は、以下の手順により実施する。

（1）事前調整

受注者は、遠隔臨場の実施について、監督員と事前調整する。

（2）立会・段階確認、検査の申請

受注者は、遠隔臨場を実施する場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認項目欄又は検査依頼書の検査の種類欄に遠隔臨場であることを明記する。実施日時等の取扱いは、臨場の場合と同様とする。

ただし、監督員又は検査員が臨場の必要があると判断した場合は、遠隔臨場による申請を行った場合においても、臨場により実施するものとする。

（3）立会・段階確認、検査の実施

受注者は、実施予定日時に、監督員又は検査員に対して通信を開始して実施する。

ただし、監督員又は検査員が必要とする情報が得られないと判断した場合は、遠隔臨場を中止し、通常の臨場による確認を実施するものとする。

（4）立会・段階確認、検査の確認

受注者は、遠隔臨場による立会・段階確認を実施した場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認書に、実施記録を添付し監督員に提出するものとし、遠隔臨場による検査を実施した場合は、検査終了後速やかに実施記録を監督員経由で検査員に提出するものとする。

(機材等の手配・仕様)

第5条 受注者は、以下の項目により遠隔臨場に必要な機器等を準備するものとする。

- (1) 受注者は、現場で必要となるモバイル端末及び通信回線等の準備を行う。
- (2) 発注者は、発注者が保有するインターネット通信が可能なタブレット端末等を利用する。
- (3) 利用するアプリケーションまたはサービスは、発注者が保有するタブレット端末等で利用が可能であり、かつ、発注者の利用に際して新たな費用負担が生じないものを受注者が選定する。

(費用)

第6条 受注者が行う機材等の手配に要する経費は、共通仮設費（業務の場合は諸経費）の率分に含まれるものとし、別途計上しない。

(調査への協力)

第7条 受注者は、遠隔臨場を実施した場合、有効性や効果、課題等について把握するためのアンケート調査等に協力する。

交通誘導員の配置に関する特記仕様書（標準）

（交通誘導員の設計計上数量）

第1条 本工事の施工に際しては、設計書に計上した交通誘導員の人員を配置する。なお、配置場所等については、監督員と協議するものとする。

（安全対策）

第2条 受注者は、工事の施工に当たって交通整理等を行うときは、公共工事の円滑な執行に資することを理解し、事故のないよう適正に工事を実施しなければならない。

2 受注者は、工事の施工にあたって、交通整理等を行うときは、配置人員、配置位置及び配置期間等について、監督員と協議を行わなければならない。また、計画に変更が生じた場合も同様とする。

3 受注者は、工事の施工にあたって交通整理等を行った場合、工事完了時に実施内容の判る写真、交通誘導員勤務実績表を併せて提出しなければならない。

（その他）

第3条 交通誘導員は、原則、警備業法（昭和47年法律第117号一部改正平成16年法律第50号）第4条による認定を受けた警備業者の警備員を配置するものとする。

2 現場代理人は、交通誘導員について、住民等から意見があった場合は、速やかに監督員へ報告し、協議を行うものとする。

3 現場代理人は、交通誘導員の点呼を取り、交通誘導員の健康状態や交通整理状況を常時把握し、異常のあるときは速やかに警備会社へ連絡し、交替を要請するとともに、交替要員が現場に到着するまでの間、交通誘導を要する現場作業は控えるものとする。

4 現場代理人は、施工区域内において、複数の他工事が重複する場合は、事故の未然防止及び安全対策に万全を期するとともに、他工事との調整等を図るなかで、交通誘導員を適正に配置するものとする。

工事写真の電子データに関する特記仕様書

第1条（工事写真の提出）

当該工事（以下「本工事」という。）の工事写真を電子データの対象とするか否か、受注時に発注者、受注者協議の上、選択できるものとする。対象とした場合に必要な事項を以下のとおり定める。

第2条（工事写真）

工事写真は「写真管理基準」により撮影したものを指す。

第3条（電子データの作成）

電子データは、国土交通省版の「デジタル写真管理情報基準」に基づいて作成するものとする。

第4条（提出方法）

納品は要領に基づいて作成した電子データを電子媒体（CD-R）で2部提出する。

なお、納品の際には事前にエラーチェックを行い、エラーが無いことを確認した後、ウイルス対策を実施したうえで納品するものとする。

第5条（定めなき事項）

本仕様書および共通仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じ監督員と協議するものとする。

障害者差別解消法等に基づく差別的取扱いの禁止及び合理的配慮の提供についての留意事項に関する特記事項

(受注者の責務)

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）第 10 条第 1 項の規定に基づく「藤枝市における障害を理由とする差別を解消するための職員対応要領」（平成 28 年 3 月 11 日藤枝市長決定）第 2 条に規定する不当な差別的取扱いの禁止及び第 3 条に規定する合理的配慮の提供について留意すること。